



環南小学校 115年間、ありがとう!



明治25年創立、1404名の卒業生を送り出した環南小学校。環小学校との統合を前に3月23日、閉校式を行いました。



全校児童15名の様々な品をタイムカプセルに入れました。開くのは10年後の3月。

3月定例会・予算委員会……	2・3P
代表質問(2会派) ……………	4・5P
個人質問(4名) ……………	6・7P
6月定例会・各委員会報告	8・9P
個人質問(9名)・議運視察	10～14P
議員連盟・全員協議会 ………	15P
トピックス・定例会予定 ………	16 P

平成20年

3月定例会

3月定例会は、2月22日から3月19日までの会期27日間で開催されました。39議案と請願・陳情、発議案の主な審議結果は下記の通りです。

●補正予算が5件

一般会計と特別会計(国保・老人医療・介護保険・水道事業)の補正予算を全て可決しました。特に国民健康保険事業に3億7千万円余りを追加しました。

●暴力団を排除!

富津市では、公共施設を使用する市民の安全と平穏のために、市営住宅や集会施設から暴力団員・暴力団を排除するため、関係する条例を整備しました。

●学校給食調理場の条例改正

富津中学校調理場が廃止され、同校の給食は大貫共同調理場で作られることになりました。

●介護保険料の緩和措置の継続

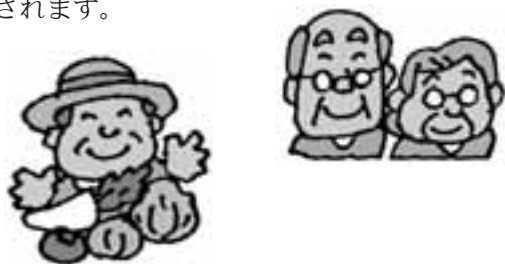
平成17年の税制改正により市民税非課税から課税者となり、介護保険料段階が上がった人に対する介護保険料緩和措置が、平成20年度も継続されます。

●新しい医療制度(75才以上)始まる

後期高齢者医療制度が創設されることに伴い、この制度で市が行う事務について、新たな条例を制定しました。

●国民健康保険税が上昇

私たちが病院にかかった時の医療費に使われる保険給付費が、予想以上に上昇しています。また、今年の4月からスタートした後期高齢者医療制度の支援分も加わり、値上げをしなければいけない状況になりました。



●人事案件に同意

富津市教育委員会委員 (任期4年)

	氏名	職名	任期
再任	稲葉 一郎	委員	H.20.4.1~H.24.3.31
新任	渡辺 隆二	教育長	H.20.4.1~H.20.7.1
	笹生 芳郎	教育委員長	H.16.7.1~H.20.6.30
	高木 大和	委員長職務代理者	H.18.7.2~H.22.7.1
	坂井 東子	委員	H.17.7.2~H.21.7.1

* 今回の定例会では、新任・再任者について審議しました。

●請願・陳情・発議案・意見案の審議結果

内容	件名	提出者	議決結果
請願	保険でよりよい歯科医療の実現を求める意見書採択を求める請願書	千葉県保険医協会会長 松尾洋一郎	採択
陳情	大型ショッピングセンター内への投票所設置を要請する陳情書	竹内好美	不採択
発議案	富津市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	富津市議会議員 高梨良勝 他	原案可決
意見案	保険でよりよい歯科医療の実現を求める意見書について	富津市議会議員 福原敏夫 他	原案可決
意見案	道路特定財源の確保に関する意見書について	富津市議会議員 長谷川恒夫 他	原案可決

●平成20年度予算を可決

会計名	20年度予算	19年度予算	対前年度増減率	
一般会計	162億9,000万円	161億4,200万円	0.9%	
特別会計	国民健康保険事業	66億9,761万3千円	59億3,879万5千円	12.8%
	老人医療	6億67万4千円	42億4,540万8千円	-85.9%
	後期高齢者医療	4億7,038万7千円	0	皆増
	介護保険事業	30億9,236万3千円	32億211万9千円	-3.4%
	小計	108億6,103万7千円	133億8,632万2千円	-18.9%
企業会計	水道事業	24億295万5千円	23億7,651万円	1.1%
	温泉供給事業	261万6千円	239万5千円	9.2%
合計	295億5,660万8千円	319億722万7千円	-7.4%	

※次ページに、20年度に行われる主な事業を紹介しています。

平成20年度予算が決まりました

今年度進められる主な事業を紹介します！

まちづくりの事業

まちづくり交付金は、地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした地域主導の個性あふれるまちづくりを実施し、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図る為につかわれます。

○まちづくり交付金事業 (5億3,414万7千円)

道路整備事業

- ・市道川岸富津公園線整備事業
- ・市道二間塚汐入線整備事業
- ・市道青堀駅東口第1号線整備事業
- ・市道役場五区線整備事業
- ・青堀駅東口広場整備事業
- 地域生活基盤施設整備事業
- ・石原青木地区生活基盤整備事業
- ・大堀二間塚地区生活基盤整備事業



市道川岸富津公園線整備事業

(300万円)

地域生活基盤施設整備事業

- ・史跡情報板設置
- まちづくり活動推進事業
- ・古墳案内人育成支援



史跡情報板

○ふれあい公園整備事業 (2億6,691万3千円)

- ・監理等業務委託(陸上競技場、野球場)
- ・改修工事(陸上競技場、野球場)
- ・備品(陸上競技場用)

行政サービス拡充・子育て支援事業

○戸籍電算化事業

(2,719万5千円)

市民サービスの向上と窓口サービスの充実を図るため、戸籍事務を電算化するための準備を進めます。

富津市の戸籍がコンピュータ化されます

- 便利1: 戸籍謄本の発行が早い
- 便利2: 戸籍届出の処理が早い
- 便利3: 内容がわかりやすい

戸籍業務の電算化に係る経費

- ・本格稼働時期 平成21年1月予定
- ・導入経費 1億7,367万円

○洪水ハザードマップ作成事業

(600万円)

市町村が主体となって、避難するために必要な浸水情報、避難情報などの各種情報を分かりやすく図面などに表示した洪水ハザードマップを作ります。

○乳幼児医療対策費

(4,558万3千円)

乳幼児医療に要する費用の全部又は一部を給付・0歳児から小学校就学前までの児童の入院(1日から)・通院・調剤

学校教育施設の整備

○富津中学校校舎改築事業

(10億8,567万4千円)

富津中学校校舎改築(継続事業)

- ・校舎改築工事
- ・工事監理業務委託
- ・実施設計業務委託
- ・備品購入



富津中学校改築工事

○小学校施設整備事業

(2,271万円)

- 学校施設耐震診断業務委託
- 校舎等耐震補強設計業務委託
- 学校施設整備委託
- 学校施設改修工事

○中学校施設整備事業

(1,825万円)

- 学校施設耐震診断業務委託
- 校舎等耐震補強設計業務委託
- 学校施設改修工事

耐震診断

- ・青堀小学校(普通教室棟)
- ・富津小学校(特別教室棟)
- ・飯野小学校(普通教室棟)
- ・天羽東中学校(特別教室棟)
- ・天羽中学校(屋内運動場)

耐震補強設計

- ・佐貫小学校(普通教室棟)
- ・天羽中学校(普通・特別教室棟)

歳出の内容(性質別)

人件費: 議員の報酬、職員の給与

物件費: 消費的性質をもつ経費

扶助費: 生活保護費や児童手当

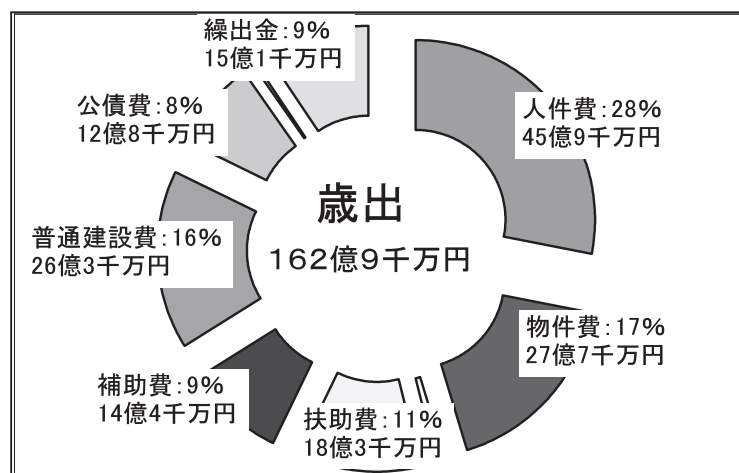
補助費: 役務費、負担金、補助金及び交付金

普通

建設費: 公共施設、公用施設の新増設の建設事業費

公債費: 市債の元金・利子や一時借入金の利子を支払う経費

繰出金: 一般会計、特別会計及び基金の間で相互に資金運用を行なう費用



*会派の代表として行う質問が代表質問になります。
代表質問の時間内(質疑応答で120分)であれば同じ
会派の人が関連質問をすることもできます。

施政方針と市民の 安全・安心について

賢政会



鈴木 敏雄
議員

施政方針について

賢政会



平野 明彦
議員

問 荏原製作所の操業開始と、地元雇用は何名ぐらいになるのか。

市長 開始時期は平成22年4月頃で、従業員約600名中、地元雇用は50名程度と聞いている。

問 青堀駅周辺のまちづくり交付金事業の進捗状況について。

市長 基幹事業として5路線を整備中であるが、平成22年度を完成年度に順調に進んでいる。

問 消防本部庁舎整備について。

市長 耐震結果は補強費用に1億4千万円程度かかる。平成20年度中に建設候補地の選定をしたい。

問 千葉県民マラソン大会について市長の感想は。

市長 今後もスポーツの振興普及観光振興の面からも関係者の協力を頂いて継続して行きたい。

問 次期市長選に向けて、はつきりとしたメッセージを市民に発信して頂きたいと思うが。

市長 今後も引き続き市民の皆様方のご協力を頂きながら、いきいき富津市づくりに全力で取り組んでいきますので、より一層のご支援をお願いします。

問 県道大貫青堀線(市役所前)の歩道設置と街路灯設置について市長 歩行者や自転車が行きやすい

際に危険な状況であることから、早期に歩道、街路灯設置を併せて先日県に要望した。

問 交通量の実態は。

建設部長 交通量の調査結果ですが、上下線共大型・普通車併せて5000台以上、自転車については1000台程度です。

問 地産地消という言葉もあるが、学校給食の実情は。

教育長 単独調理場4ヶ所、共同調理場3ヶ所で食材の購入先も調理場ごとに異なるが野菜等については富津産を指定している。

問 君津駅と青堀駅と大貫駅間のコミュニティバスを兼ねたバス運行について。

市長 交通便利性の向上は不可欠であり、関係機関と協議したい。



歩道設置が望める県道大貫青堀線

問 地域福祉の推進について。

市長 地域福祉は、対象者別(老人・児童・障害)だった福祉を地域の力を生かしながら横断的、総合的に進めていくもの。

今後、様々な地域福祉の担い手等と連携強化を図りながら、地域力を生かした福祉行政を更に進めていきたい。

問 行政の目標は、地域力、地域コミュニティをどう創っていくかが課題であり、ハード・ソフト事業もそこにつながるければ意味がない。構築の方策は。

健福部長 地域力アップは重大な要素と考えている。あらゆる機会を通じて連携を図ることが必要。

問 見守り支援、要援護者安心ネットワーク支援事業について。

市長 ひとり暮らし高齢者、障害者等を対象に、日常の見守り支援、地域防災計画と連携を図りながら災害時の避難・誘導支援計画を作成する。

問 健康づくりの推進について。

市長 特定健康診査・保健指導(40歳以上)、後期高齢者医療事業(75歳以上)、若年健診、各種がん検診(35歳以上)を行う。また、歯周疾患予防も検討してまいりたい。

問 妊婦健康診査について。

市長 妊娠出産にかかる経済的不安軽減、積極的な受診を図るため、2回から5回に公費負担を増やす。

問 予算編成について。

市長 第2次行政改革推進実施計画と第3次実施計画に考慮した予算編成に努めた。

問 新富の企業誘致が93%進み、どの程度税収が上がっているのか。

市民部長 平成20年度で、法人市民税約7億7千万円、固定資産税約34億6千万円、合計約42億3千万円を見込んでいる。

問 企業誘致における波及効果は。

企財部長 雇用の場の確保、定住人口の増加が望め、地域の活性化につながる。



3歳児健康診査

進みの激しい格差社会 にどう対応するのか

新世紀の会



高梨 良勝
議員

問 広がる地域格差と生活環境整備について、地域格差の実態をどう受け止めて対応していくのか。

市長 人口増加や所得の向上を図るため、企業誘致、地場産業の振興など地域の活性化を図る。

問 農林・水産・商工業の振興について。

市長 農業については、環境にやさしい農業の推進、生産基盤の整備、有害鳥獣被害防止対策、農村環境保全対策に取り組む。林業については、森林機能強化、林道整

項目 年度	人口の推移		産業別就業者数 (人)		
	世帯数	人口(人)	農業	林業	漁業
昭和55年	14,385	56,102	4,127	28	2,273
昭和60年	15,364	56,777	3,274	39	2,240
平成7年	16,159	54,273	1,818	16	1,613
平成12年	16,617	52,839	1,498	17	1,374
平成17年	16,639	50,162	1,343	20	1,248

資料 総理府統計局「国勢調査報告」

備や機能管理に努める。漁業については、漁港整備、漁業関連施設等の整備を図り、新規漁業者定着支援を推進する。商工業については、商工団体の育成事業を推進するとともに利子補給制度により資金面の支援を推進する。

問 米の値段が下がって採算がとれないからつくれない。空き地をどう利用するかなど具体的な論議をしなければ解決しないと思うが。

経環部長 転作に対する制度も一度確認しながら、地域に合った、土地の特性を生かした栽培も必要だと思う。

問 有害鳥獣対策は今後どのように考えているのか。

経環部長 本市だけでは対応できないので、県に対して強く要望していく。

問 水産業はこの10年で5000世帯も減っているが、何がポイントだと考えているか。

経環部長 現実的に東京湾の魚も少なくなっているという問題があり、稚魚の放流等も必要であると思う。

問 高速道路開通とJＲ複線化運動の対応について。

市長 市民ニーズに即した公共交通

通を検討するとともに、引き続き内房線複線化に向けた要望活動を行う。

問 JＲ複線化運動を初めとする諸問題を思い切った政策転換する気持ちはあるか。

市長 今ある快速、特急の乗り入れを維持しながら他の交通の連携を図ることが、一つの大きな進み方かなと考えている。

問 下水道処理施設の実態把握と今後の対応について。

市長 終末処理場については、20年経過し老朽化が目立ち改築工事の必要性が生じている。下水道組合及び君津市と十分協議し実施したい。

問 下水道施設の老朽化に伴う改修の具体策について。

建設部長 現在、ほとんどの事業が補助金でやっているが、他にも財源がないのか下水道組合とも協議をし、市民の望んでいる環境向上を目指したい。

問 上水道の未給水区域の解消について。

市長 認可区域内については、富津埋立地への給水と天羽地区の未給水区域解消を図るべく、第3次拡張変更事業を進めている。認可区域外については、簡易給水施設で対応したい。

問 上水道問題で、未給水区域は実際困っている。どのような対応

策を練っているのか。

経環部長 地域によって違うと思うが水道事業から分水が出来るのかどうかも含めた中で、検討・研究していきたい。

問 諸問題を解決するための財源確保とその対策について。

市長 平成20年度予算編成に当たっては限られた財源を諸施策に重点配分しつつ、健全財政を見据えた予算編成に努めた。

問 特別な財源をつくるためには、県、国の財源をもっと思い切つてとるべきだと思う。そのような専門的部署を富津市も設置すべきと思うがいかがか。

市長 国の財源を誘導することについては、今ある組織の中で、国会議員・県会議員と連携をとり、目線を変えて進めたい。



君津富津広域下水道組合下水処理場

平成二十年度富津市長の 施政方針について



岩本 朗
議員

問 企業立地の推進について、雇用の増大、定住人口の増加及び財政基盤の強化を図るとありますが財政基盤の強化について、今後の見通しはどのように考えているのか。

市長 財政基盤の強化につきましては、企業誘致により企業からの税収確保と地元雇用による市民税の増収などが財源の確保につながるものと考えている。

問 持ち家の普及と定住人口の増加を図るため、住宅建設資金利子補給制度を引き続き行うとありますが、現在の進め方及び状況について。

市長 本制度を利用した方は現在まで75件あり、一定の成果があったものと考えている。このようなことから、本制度を引き続き行い、ホームページ等を活用し、広くPRしていきたいと考えている。

問 本制度は定住人口の増加を図るための制度ですが、定住人口が増加していない現状では何が原因であると考えているのか。

建設部長 建設部としては区画整理事業の中の保留地、未利用地に住んでいただくような啓蒙活動、

PRを増やしていきたいと考えている。

問 利子補給制度の採択要件の中に、申請の提出期限として六ヶ月以内という条件がありますがこのような要件についての緩和は考えているのか。

建設部長 現在、この利子補給制度をやっておりますので、関係する機関等との調整もあろうかと思えますので、この辺につきましまして、もう一度、十分調査をした中でお答えをしていきたいと思えます。現在の中では六ヶ月でやっていきたいと考えている。



富津地区工業用地

安心の暮らしと 特色あるまちづくり



藤川 正美
議員

問 防災行政無線の改善策は。市長 住環境の変化や気象等の状況により、現在のシステムでは対応できない状況も考えられる。今後、防災行政無線の連動電話通報応答装置の整備、携帯電話を活用したメール配信を検討したい。

問 市役所前の道路整備について。**建設部長** この道路は県道であるので、2月29日、市長と共に県に行き、歩道と道路照明灯の要望をしてきた。

問 図書館を含めた複合施設の進捗状況は。**教育長** 去る2月21日の第7回懇談会では、新たな建設候補地に加えられた神明山周辺が適地であるとの意見があった。

問 市営住宅の現状と将来像は。**市長** 現在の市営住宅は12団地で耐火構造が1団地、簡易耐火構造が3団地、木造が8団地で、管理戸数は199戸。将来像については研究していく必要があるが、当面は修繕を行い現状維持していく。

問 入居の需要状況は。**建設部長** 平成17年度は募集2/応募2、平成18年度は募集5/応募7、平成19年度は募集8/応募10だった。

問 シルバー人材センター設置の考えはあるか。

市長 現在、富津市においては高齢者いきがい事業として社会福祉協議会が事業運営している。平成18年度登録者は124人で、実働者は58人で、管理・監視、草取り、植木の手入れなどに従事している。今後、団塊の世代が退職を迎えるので現在の事業の拡充をしたい。

問 他市ではほとんどあるが、富津市でも立ち上げたらどうか。**健福部長** 設置には公益法人化することが条件になる。国の補助もあるが、会員が100人以上、年間就業延べ人数が5千人以上の要件もある。今後の動向を見極めて対応したい。



築50年余りが経ている市営住宅亀尾団地
(千種新田)

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。
紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、是非議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合がつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページで詳細をご覧ください。

国保税の大幅な引き上げと市長の対応について



岩崎 二郎
議員

問 国保税の大幅な引き上げをする理由と市長の対応は。

市長 保険給付費(医療費から自己負担を引いた金額)が年々増加し、平成19年度では国保会計に財源不足が見込まれ、一般会計も厳しい状況だが、繰出金1億5千万円で措置した。平成20年度以降も医療費や介護納付金が増加する見込みであることや、国保会計から後期高齢者支援金を拠出するため国保税の引き上げが必要になった。

問 27.4%は大幅な伸び率だが、この原因は。

健福部長 平成19年度の医療給付費の伸びが前年比約2万6千円、になっていること。

問 引き上げの大きな理由に「後期高齢者支援金」があるが、その性格は。

健福部長 新しい後期高齢者医療制度に対する国保の支援金であり、後期高齢者医療給付費の全体の4割相当額を負担することになる。

問 特定健診・特定保健指導の費用負担6千万円が一般会計から国保会計へ移ったが。

健福部長 今までは、基本健診を市民を対象に行い一般会計から支

出してきた。4月からは、国保加入者の40歳から74歳までを対象に国保会計から支出する。

問 国民健康保険事業は、国民の命と暮らしを守るといふ社会保障制度。高齢化が進み、医療費が当然上がる、国保税も上がるのでは、国民年金生活者は生活できない。一般会計からの繰入によって国保税の引き上げをしないようすべきと考えるが市長の見解は。

市長 一般会計で賄える状況であれば、国保会計が厳しい又は赤字決算になるような時は繰出金など考えるが一般会計、国保会計は、独立的なところもあり、国保会計の努力で進めていきたい。

保険給付費の推移と伸び率

年 度	保険給付費 (単位百万円)	伸び率 (%)
平成16年度(決算)	3,430	4.28
平成17年度(決算)	3,760	9.62
平成18年度(決算)	3,749	-0.29
平成19年度(決算見込)	4,227	12.75
平成20年度(予算)	4,372	3.43

富津市の将来展望について



中後 淳
議員

問 財政状況や社会情勢に見合った幹線道路網計画に見直す考えは。

市長 国・県との関わりや財源の持ち方などを踏まえ、今までの計画で実施できるか、新たな手法を使うのか、検討の対象にはなる。

問 公共交通の将来的なあり方は、市長 現在の体系の見直しを含め、総合的に検討を行う必要がある。

問 施設整備の優先順位の考え方は、市長 財政状況は以前にも増して厳しいが、緊急性の高い施設は将来負担が伴っても実施していく。

問 本年度実施の小中学校の耐震診断の結果は。

教育部長 議会最終日の全員協議会で説明する。

問 来年度予算にも関係するのに予算審査特別委員会の前に説明しない理由は。

教育部長 最終結論が3月初めにるので、常任委員会で協議した後、全員協議会と予定している。

問 なぜ3月議会前に説明できる工程で進められなかったのか。

教育部長 いろいろな予定でかわなかった。

問 移転新設の方針が決まった消防庁舎の財源捻出の考え方は、市長 市債、一般財源のほか、ど

のようなやり方があるか検討する。

問 行政改革と財源捻出の考え方は、市長 歳出の徹底削減と、財政制度を活用した財源捻出を図りながら、業務体制の見直しなどを含めた行革を行っていく必要がある。

問 これから富津市に求められるまちづくりの考え方は、市長 首都圏に近く、風光明媚な自然と観光資源に恵まれた地域特性を活かし、市民との協働のまちづくりにより活性化を図りたい。



耐震診断を実施した結果、普通教室棟では倒壊する危険が高いという結果も示された天羽中学校

問 大きな意識の変換を行い、今まで以上に大胆なことを言っても理解が得られる土壌はできていると思うが、その意気込みは、市長 貴重なご助言として承り、参考にさせて頂く。

平成20年

6月定例会

6月定例会は、6月3日から6月23日までの会期21日間で開催されました。12議案と陳情(5)・発議案(2)・意見案(3)の審議結果は以下の通りです。

◆戸籍が電算化され、迅速化

戸籍法・住民基本台帳法の改正に伴い、戸籍及び住民票の届け出と交付申請のできる人の範囲を「本人だけに原則限定」となりました。また、戸籍の電算化により、戸籍の様式・書式などが大きく変わりました。9月1日から実施します。

●いままで



区分	▼いままで	▼これから
名称	戸籍謄本	全部事項証明
	戸籍抄本	個人事項証明
様式	B4・縦書き	A4・横書き
書式	文書形式	簡条書き
公印	朱色の証明印	黒色の電子公印

氏名	職名	任期
池田 亨	委員	H.20.7.1～H.24.6.30
宮田 賢	委員	H.20.7.1～H.22.7.1
渡辺 隆二	教育長	H.20.7.2～H.24.7.1
稲葉 一郎	委員長職務代理者	H.20.4.1～H.24.3.31
坂井 東子	教育委員長	H.17.7.2～H.21.7.1

◆水道について

富津市水道事業の条例の一部が改正されました。

- (1) 給水人口 76,560人→47,687人
- (2) 1日最大給水量
49,300立方メートル→21,290立方メートル

◆現在、市内の対象者は無し

高齢者の医療の確保に関する法律の施行に伴い、この法律に規定されている後期高齢者も、ひとり親家庭等医療費等助成金の支給対象者となります。現時点で、これに該当する方は、市内にはいません。



◆75歳以下の被扶養者の減免措置

後期高齢者医療制度の創設に伴い、地方税法の一部を改正する法律が施行されたため、国民健康保険からこの制度に移行した75歳以上の方の被扶養者となっている75歳未満の方に係る国民健康保険税の減免措置等を講ずるため、条例の一部を改正しようとするものです。なお、平成20年度分の国民健康保険税から適用されます。

◆人事案件に同意

富津市教育委員会委員 (任期4年)

	氏名	職名	任期
新任	池田 亨	委員	H.20.7.1～H.24.6.30
新任	宮田 賢	委員	H.20.7.1～H.22.7.1
再任	渡辺 隆二	教育長	H.20.7.2～H.24.7.1
	稲葉 一郎	委員長職務代理者	H.20.4.1～H.24.3.31
	坂井 東子	教育委員長	H.17.7.2～H.21.7.1

* 今回の定例会では、新任・再任者について審議しました。

富津市人権擁護委員会委員 (任期3年)

	氏名	住所	任期
再任	深津 幸三	佐貫	H.20.10.1～H.23.9.30
再任	平野 和子	千種新田	H.20.10.1～H.23.9.30
再任	酒井ハナ子	富津	H.20.10.1～H.23.9.30
再任	齋藤恵津子	萩生	H.20.10.1～H.23.9.30
再任	関谷千恵子	豊岡	H.20.10.1～H.23.9.30
	高沢 昭次	湊	H.18. 4.1～H.21.3.31
	伊藤 敏行	上	H.18.10.1～H.21.9.30
	鱸 紘一	前久保	H.19.10.1～H.22.9.30
	浅見喜代志	大堀	H.19.10.1～H.22.9.30

* 今回の定例会では、再任者について審議しました。

●これから



◆陳情・発議案・意見案の審議結果

内容	件名	提出者	議決結果
陳情1号	「鳥獣被害防止特措法」関連予算を、鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情	日本熊森協会会長 森山まり子	不採択
陳情2号	「地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書」採択に関する陳情書	千葉県教職員組合君津支部 支部長 川名 賢	採択
陳情3号	「国における平成21年度(2009年度)教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	千葉県教職員組合君津支部 支部長 川名 賢	採択
陳情4号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める陳情書	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会会長 関 英昭	採択
陳情5号	最低賃金の大幅引き上げを求める陳情	千葉県労働組合連合会議長 松本 悟	不採択
発議案1号	富津市議会企業誘致対策特別委員会の設置について	富津市議会議員 長谷川 剛 他	原案可決
発議案2号	富津市議会合併等調査特別委員会の設置について	富津市議会議員 長谷川 剛 他	原案可決
意見案1号	地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書について	富津市議会議員 澤田 春江 他	原案可決
意見案2号	国における平成21年度(2009年度)教育予算拡充に関する意見書について	富津市議会議員 澤田 春江 他	原案可決
意見案3号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	富津市議会議員 澤田 春江 他	原案可決

◇陳情1号 〈建設経済常任委員会〉

鳥獣による農作物の被害を防ぐには、広葉樹の自然林の復元と被害防除によるべきで、捕殺をするのは銃を使用する観点からもやめるべきだとの陳情です。

現在、富津市ではイノシシによる農作物の被害が表面化しているだけでも平成19年度1,500万円余りで、実際の被害はそれ以上と推測され、被害を防止するための捕殺はやむをえない。また、その場合地元猟友会に捕殺の委託をしているので銃社会への影響も少ないとの理由から、**不採択**としました。



◇陳情2号 〈教育福祉常任委員会〉

君津地方4市では5%一律支給となりましたが、まだ鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市が4%であり、教職員の不公平感が増し円滑な人事異動への影響も懸念されます。近県では県内一律支給となっていることから、格差支給の是正を求めるこの陳情は、**採択**としました。

◇陳情3号 〈教育福祉常任委員会〉

子供たちの健全育成を目指し豊かな教育を実現するために、施設や制度、教育環境の整備など、教育予算を充分確保することを求めているこの陳情は、**採択**しました。



◇陳情4号 〈教育福祉常任委員会〉

義務教育費国庫負担制度の見直しが行われ、負担割合が2分の1から3分の1に縮減されています。らに恒久措置ではなく、制度全廃の可能性もあるとのこと。教育の全国水準や機会均等を確保するのは国の責務であることから、義務教育国庫負担制度の堅持を強く要望しているこの陳情は、**採択**しました。

◇陳情5号 〈建設経済常任委員会〉

7月1日から改正最低賃金法が施行され、千葉県では1時間706円が最低賃金となっています。しかしこれでは月に160時間働いたとしても千葉市や船橋市の18歳単身世帯の生活保護基準を下回ります。最低でも年収200万円水準に当たる時給1,000円以上とすること、そして最低賃金違反をなくすため、労働基準監督官を増員し監督行政の強化をはかるべきとの陳情です。

現在、千葉県の最低賃金は706円で、全国を4段階にランク分けした中で一番上のAランクの水準(全国第5位)です。また、実際には時給の水準は706円よりは少し高い所にあるとの認識です。さらに現在、最低賃金違反を防止するために広報ふつつ等で周知をはかっていることから、この陳情は**不採択**としました。

* 個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。
紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、是非議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合がつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、
またはホームページで詳細をご覧ください。

耐震化、企業誘致、定住化策、 特色ある教育について



石井 志郎
議員

問 公共施設の耐震補強工事の対応について。

市長 耐震診断を行い、これをもとに耐震化工事を実施している。

問 収容避難所70ヶ所について。

総務部長 新耐震基準27施設、旧耐震基準43施設、収容避難所についても所有者や管理者の計画に従って耐震診断や耐震化が進められ、安全性の確認、確保を含めた中で、見直しを図りたい。

問 企業誘致の現状と今後の課題について。

市長 この数年間で16社の進出が決定し11社が操業している。三甲榎は地元説明会もほぼ終了し、国、県への事業承継申請を行う予定。今後の課題は、富津工業用地内未分譲地の早期分譲や浅間山砂利採取跡地について土地所有者の企業と連携し優良企業の誘致を図る。

問 人口減少の対策と、企業誘致に伴う人口増加策、定住者の確保について。

市長 生活環境の改善や交通利便性の向上及び教育、保健、福祉並びに子育て支援などの諸施策を総合的に推進している。進出企業に対して地元雇用、地元企業の活用をお願いするとともに、市内の優良宅地や市有地に社員用住宅の建設をお願いしている。

問 特色ある教育とは。

教育長 市内各小中学校では工夫して様々な特色ある教育活動を展開している。小中連携教育も本市教育の特色と言える。

問 昨年四月の全国学力テストの結果は。

教育長 知識・技能は平均値、考える力、読む力、書く力などの応用、活用については課題があり国や県の状況と類似している。

問 自分で考える力とは。

教育長 H23年度からの学習指導要領では、応用力、活用力を支える思考力、判断力、表現力などの育成が重点の一つとなっている。



耐震診断が必要な佐貫青年館（収容避難所）

長寿社会のまちづくり について



長谷川 剛
議員

問 現在、日本は世界に類を見ない長寿社会を現実のものとしまた。これは医療の進展と保険制度の整備や食生活や衛生面など生活環境の向上と、それらを支えた日本人のたいなる努力の結果であると思えます。そこで富津市の長寿社会のまちづくりについて質問します。今後、高齢者の方々をどのように支えていくのか。

市長 地域包括支援センターや関係機関と連携して様々な支援をしているが、さらなる支援策として高齢者要援護者安心ネットワーク支援計画を推進しています。この事業は、日常の声かけや安否確認の見守り支援や、災害時における

要援護者への情報伝達、避難誘導支援に関する取り組みにより地域ぐるみで高齢者や障害のある方が安全で安心して暮らせるネットワークを構築しようとするものです。本年度、要援護者の台帳整備や関係機関との調整を行い、平成21年度から活動を開始すべく準備を進めており、高齢者が健康で生きがいを持って活力ある人生を送れるよう支援していく。

問 富津市の特定健康診査及び特定保健指導実施計画は。

市長 健診・保健指導の体制が見直され、生活習慣病の根源であるメタボリックシンドロームに着目し、特定健診を行い、その該当者及び予備軍の方々を対象に保健指導を実施する。

問 受診率によって支援金が増えたり減ったりすることだが。

健福部長 平成24年度までに健診率が65%、健康指導実施率が45%、内臓脂肪症候群の該当者・予備軍の減少率10%達成できないと保険者（富津市）が納付する支援金が10%の範囲で加算・減算される。おおよその金額は8千万円。達成できないと8千万円負担が増える。非常に大変なことに認識している。



富津地区社会福祉協議会主催住民座談会の中の国民健康保険課による出前講座風景

学校給食、福祉行政、市税等の未収金対策



福原 敏夫
議員

問 給食費の引上げの考えは。

教育長 富津市では、小学生が1食220円、中学生が265円で精いっぱい努力している。平成21年度以降の給食費については、学校給食運営委員会で検討していた。ただ時期にきているのかと、認識している。現状では値上げするつもりはないとも言えません。ともかく頑張っている状況について、正確なデータ等を示しながら、委員の皆様にご理解いただいて、改善できることは改善していきたい。なお、給食費の値上げも当然、論議の中に含めていた。たかなければならないと思う。

問 他市の給食費の状況は。

教育長 新聞に船橋市、松戸市、佐倉市、木更津市が出ておりました。小学校では240円から290円程度、中学校では305円から362円程度まで値上げとの内容でした。

問 生活保護の現状と認定基準について。

健福部長 認定につきましては、保護基準のつとつて認定していません。申請は民生委員を窓口で極力、地域との公平がはかれるよう一つの物差しを間に挟んだ形の中

で判定している。毎月、保護認定を行って、金額の変動等はございますが、当初認定したものと変動があった場合は、当然調整をいたしますので、当初とかい離していただくこともあるかと思いますが、認定は適正に行っている。

問 税の未収金回収と今後の取り組みについて。

市長 早朝、夜間の滞納整理や月末2日間、午後8時までの夜間収納等、納税機会の充実に努めている。来年度からコンビニ収納の実施に向け準備している。累積、高額滞納者に対し差し押さえ等特別整理班を設置し、インターネット公売を活用するなど、徴収体制の強化に取り組んでいる。



天神山小学校での給食風景

人としての人格を備えるための教育について



鈴木 幹雄
議員

問 人としての人格を備えるための教育、また教育の持つ本来の意味、使命について。

教育長 人格の完成は生涯を通して目指されるべきものである。また子供たちには知育・徳育・体育のバランスのとれた人間形成ができる教育環境が必要と考える。すなわち、教育の目的が人格形成を目指すことであり、それが教育の本質であると認識している。

問 社会に蔓延している不安は何を意味していると思われるか。

教育長 豊かな時代の中で、核家族や都市化、ライフスタイルの容といった中で家庭や地域が子供を健やかに成長させる機能を失いかける。いわゆる家庭や地域の教育力の低下が指摘されている。内閣府の調査でも家庭でのしつけや教育が不十分で、善悪の判断などの規範意識や倫理観などを育てていくことが大切と認識している。

問 平成20年度の教育方針の中にある「命を大切にす教育の推進」とは、具体的に。

教育長 生き物を飼育する活動や悲惨な事件、事故等を通し命の大切さを考えさせる。また、道徳の授業で生命尊重を題材として学ぶ

事などが挙げられる。

問 早寝、早起き、朝ご飯、朝の体操を富津市の教育に。

教育長 温かい御提言と受け止めますと共に、子供達の朝の過ごし方、学校への登校、授業を受ける前の姿勢や心構えなどを身につけさせていきたい。

問 憲法第12条の「自由と権利」を教育の現場で教える事は。

教育長 今の学校教育の中では、まさに自由と権利、公共の福祉の関係についてはさまざまな場面を通し指導している。これからも子供達に憲法第12条の精神を発達段階に応じてしっかりと身につけさせていきたいと考えている。



知育・徳育・体育のバランスのとれた人間形成を目指す教育

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。
紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、是非議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合がつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、
またはホームページで詳細をご覧ください。

国保税は一般会計からの繰り入れで値下げを



松原 和江
議員

問 国保税27・4%の引き上げで

払えない人が増えると推測されるが、一般会計からの繰り入れで引き下げを行うべきだが、いかがか。

市長 市としては、保険給付費は年々増加し、財政がきびしい状況から、3月議会で増改定した。引き下げは極めて困難と考える。

問 値上げ提案時の決算見込みと今の決算見込みの違いは。

健福部長 約千6百万円の黒字が生じる見込み。

問 値上げをした時は赤字になるからと一般会計から1億4千万円繰り入れを予定した。黒字化したので、その金額をそのまま国保の会計に入れて、引き下げや値上げ幅を縮める方向で検討できないか。

健福部長 国保税は特別会計。国保制度の基本に沿った形の中で適正な運用を図っている。

問 今まで基本健診は一般会計から出していた。基本健診は特定健診になった。基本健診の財源が一般会計からなくなる。それを国保のほうに持つていけないか。

健福部長 特別会計の原則に基づき、国保会計の財源のみで実施する。問 一般会計から国保に繰り入れられている自治体もある。富津市はど

うして出来ないか。

健福部長 富津市の事情として、独自の特別会計の中で運営していきたい。

問 市として医療費を上乗せしている就学前の子供たちや母子父子家庭には、資格証明書ではなく正規の保険証を発行すべきでは。

健福部長 考えていない。別のところですべてカバーしている。

問 富津市は、一人ひとりが保険証を持つているので簡単ではないか。

健福部長 相談していただければ短期被保険者証で対応する。

問 短期ではすぐ切れる。他市の事例を見て改善は出来ないか。

健福部長 今の時点では難しい。



君津中央病院は君津四市で運営している
私たちの病院です

交通弱者対策にデマンド交通システムの活用を！



藤川 正美
議員

問 市の交通網の現状と課題は。

市長 鉄道や路線バスの利用者は年々減少。特にバス関係は大きな問題。

問 市内6駅の乗客数の推移は。

企財部長 昭和45年がピークで、1日当り青堀駅2613人（平成18年度1589人）、大貫駅3082人（1415人）、佐貫町駅1226人（359人）、上総湊駅3041人（1076人）、竹岡駅472人（64人）、浜金谷駅1198人（385人）で、竹岡駅はピーク時の14%、比較的用户の多い青堀駅でも60%と減少している。

問 駅周辺の市営駐車場の現状は。

企財部長 大貫駅前駐車場は38区画中28区画、上総湊駅前駐車場は46区画中28区画が契約され、月額使用料は4千円です。

問 18年度決算書を見ると、バス路線に2500万円位補助をしているが、どの路線に、どれ位補助をしているのか。

企財部長 富津市役所線が339万2千円、戸面原ダム線が702万7千円、竹岡線が227万7千円、竹岡線（高島別荘行）が75万8千円、笹毛線が18万4千円、湊富津線が1034万円、鹿野山線

が99万1千円です。

問 デマンドとは、要求する、必要とするの意味。このシステムはカーナビや携帯電話、コンピュータを活用して、利用者の要求に合わせて運行する乗合いタクシーのようなもの。このシステムを活用すれば、現在、市が補助金を出している路線バスの経費削減と利用者の利便性につながると思うが。

市長 このシステムは通信を利用した予約システムで、利用者は情報センターに電話で予約し、自宅あるいは出先などで待つていれば目的地までバス並みの低額料金で利用できるサービス。この新たな制度導入が市にとって可能かどうか、勉強してみたい。



年間1,034万円の補助をしている
湊富津線の路線バス

富津市財政状況と学校施設の耐震化について



岩本 朗
議員

問 平成17年度から、上昇傾向にあります財政構造の弾力性をあらわす経常収支比率の改善策について、今後の改善策について。

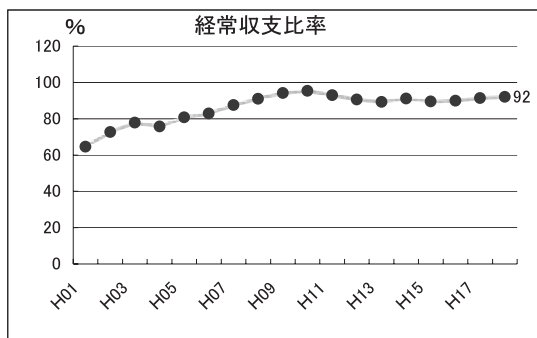
市長 歳入では市税収入の落ち込みや、歳出では扶助費や繰出金の増額により、上昇しています。今後の改善策としては、引き続きこれまでの改善策の取組みのほか、富津沖埋立地への積極的な企業誘致による歳入の確保に努めてまいりたいと考えています。

問 今後、さらに経常収支比率を改善しようとする時、富津市で目標とする値は何%が最適であると考えているのか。

企財部長 経常収支比率の目標値については、平成18年度の92%を上回らないよう努めてまいりたいと考えています。

問 行財政改革に於いて、色々な取組みを行いその効果を判断する指標については、経常収支比率で判断をしてもよいのか。

企財部長 財政構造の弾力性を示す経常収支比率が改善結果を評価する有効な判断基準であると考えています。



経常収支比率は、財政構造の弾力性を示すものです。(期間:平成元年~平成18年度)

問 耐震化優先度調査結果に基づいた耐震診断を平成19年度に実施しました。この診断結果から、各校の今後の進め方について。

教育長 耐震化優先度調査の結果に基づき、平成19年度(5校)、平成20年度(5校)、平成21年度(5校)と順次、耐震診断を実施し、その結果により耐震補強が必要と判断されたら、安全・安心確保のため耐震補強を順次進める予定です。なお、期間としては、全体で4~5年を予定している。

問 富津市の全小中学校の耐震化が、100%達成の時期について。

教育長 耐震化ということになると、平成25~26年を予定している。

大地震への防災行政について



佐久間 勇
議員

問 大地震発生を想定した住民への対応は。

市長 地域防災計画に基づき災害情報等を防災行政無線や自主防災組織の協力で周知を図る。

問 防災行政無線は市内全域を網羅しているのか。

総務部長 現在固定局158局と戸別受信機416台が整備されている。聞こえにくいところは現地調査後、対応を図っている。

問 職員の参集方法と活動の拠点はどこか。

市長 動員配備計画により、市内居住者は防災行政無線や電話連絡で、市外居住者は地震の規模により参集する。活動拠点は対策本部を本庁3階庁議室に、必要に応じて天羽行政センターに支部を設置して対応する。

問 閉庁時の初動体制が重要だが、第5配備までの動員概要は。

総務部長 第3配備からは災害対策本部設置後の配備で200名体制、第4配備で282名、第5配備で404名の動員数となる。

問 職員の内・市外居住にかかわらず、大地震が発生した場合はすべて自己参集でよいのか。

総務部長 地震の場合は自動配備

で、自己判断により参集してもらう。また職員に「初動マニュアル」を作り、どういう対応をとるか常に考えてもらっている。

問 震度によって自己判断で参集するのはどの場所か。

総務部長 防災計画で部ごとに決めているが、夜間自宅からは本庁まで来られない場合、直近の避難場所あるいは近くの防災拠点に駆けつけ本部に連絡をとる。

問 住民パワー活用への考えは。

総務部長 自主防災組織は行政区107中、現在41団体で組織率38%。災害時には重要な組織力ゆえ、100%を目標に普及活動を行ってまいりたい。



いつ起こるか分からない地震・・・大切な命を守るため、普段から防災意識を忘れずに！

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。
紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、是非議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合がつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、
またはホームページで詳細をご覧ください。

◆ 個人質問

青堀駅の水洗トイレ化、 庁舎の禁煙について



澤田 春江
議員

問 青堀駅周辺まちづくり整備計画の進捗状況、また住民への説明はどのように進められているか。
市長 基幹事業で道路改良、用地買収、物件補償及び事前調査設計提案事業は内裏塚古墳群マップ作成、古墳案内人の育成を行う。住民への説明は公民館活動、広報や市のホームページ等で周知を図る。
問 富津市の玄関である青堀駅の水洗トイレ化の早急実現を望む。
建設部長 JRとの関係もあるが市民の利便性を高め、活性化を図る。
問 学校関係の耐震調査は終了しているが他の公共施設(保育所等)一般市民の住居、民間施設(幼稚園、病院、大型スーパー等)の耐震調査状況はどうなっているか。
市長 19年8月から木造住宅の無料耐震相談会を開催している。
建設部長 耐震改修促進計画の中で行っている。中央保育所は改修の必要なしという結果。3病院の内一棟は耐震化済みの報告。
教育長 幼稚園は3園とも木造平屋建ての為、調査対象外であるが子供の教育の場であるので注意を促すことを考えていく。



青堀駅トイレ

総務部長 総合防災訓練を行い、災害発生時に市民と各防災機関と連携を図り、防災力の向上を図る。また各地域において出前講座による自主防災組織の育成を進める。
問 庁舎は公的な場所であり、乳幼児健診をはじめ、いろいろな方が来庁する。そこで、庁舎内の禁煙についてのお考えは。
総務部長 平成16年から庁舎内は各階場所を決め、分煙という方法をとっているが、分煙の場所を検討し直し、さらにしっかりとすすみわけを行いたい。

行政視察

議会運営委員会



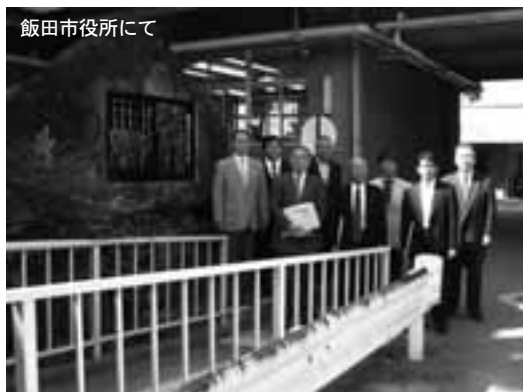
委員	長	高梨	良勝
副委員	長	福原	敏夫
委員	長	鈴木	幹雄
委員	長	平野	明彦
委員	長	藤川	正美
委員	長	長谷川	剛
委員	長	岩本	朗
委員	長	松原	和江
委員	長	鈴木	敏雄

7月1日(火)、議会運営委員会は議会・運営の在り方を課題として、議会運営の先進地である飯田市議会へ視察に行き、「飯田市自治基本条例」の成立過程を学ぶことができました。

●長野県飯田市 人口/106,729人 面積/658.76km

飯田市議会は、平成12年に施行された地方分権一括法を受け、「市の自立を目指すために何をしたらいいのか」という課題を置いて、その研究、議論を通して議員自らが現状を認識し、更には執行部への提案を行うため、超党派による「議会の在り方研究会」を平成14年に設置し、1年間調査、研究を行った。その結果行政の在り方や市民との関わりについて明確にしていく必要性が生じ、議会議案検討委員会の設置(平成15~16年度)をし、本格的な議論が始まる。

当委員会において「自治基本条例の制定を目指す」ことを確認して、平成16年に「わがまちの憲法を考える市民会議」の設置をし、飯田市議会初の試みとして市内20地区で2回、地区説明会を実施した。平成18年第3回定例会において「飯田市自治基本条例案」を議会案として提出、全会一致で可決され、平成19年4月に議会議案検討委員会の設置をし、飯田市議会が制定した自治基本条例の三原則である「市民主体の原則、情報共有の原則、参加協働の原則」に基づいて、市民主体の住みよいまちづくりを進めることを目的とするも、まずは議会から議員自らが変わり、更に行政が変わり、市民主体の市政運営が出来る事で市民意識も変化し、必ず飯田市全体が変わるものと信じ、努力を重ねていくとしている。



飯田市役所にて

教育長就任挨拶

教育長 渡辺隆二



市民の皆様には、日頃から市教育行政の推進に温かいお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。

3月の市議会定例会、4月1日の教育委員会選出いただき、職責の重大さを痛感しております。

昨今の急激な社会変化は、本市の教育環境にも大きな影響を与えています。皆様と手を携えながら、ふるさとの子どもの成長と文化・スポーツの発展のために努力する所存でございますので、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

水道事業管理者就任挨拶

水道事業管理者 正司 勲



市民並びに議員の皆様には、日頃水道事業の推進に、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

私は、この度水道事業管理者を拝命し、その職責の重大さを痛感している次第でございます。

本市の水道事業経営を取り巻く環境は非常に厳しい状況でございますが、安全で安定した水道水を供給するため、微力ではありますが、全力を尽くす所存でございますので皆様方のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

○富津市東京湾口道路・首都圏第3空港議員連盟

今まで、「富津市東京湾口道路建設促進議員連盟」「富津市首都圏第3空港誘致推進議員連盟」と二つあった議員連盟を一つに、スリムにして再スタートすることになりました。

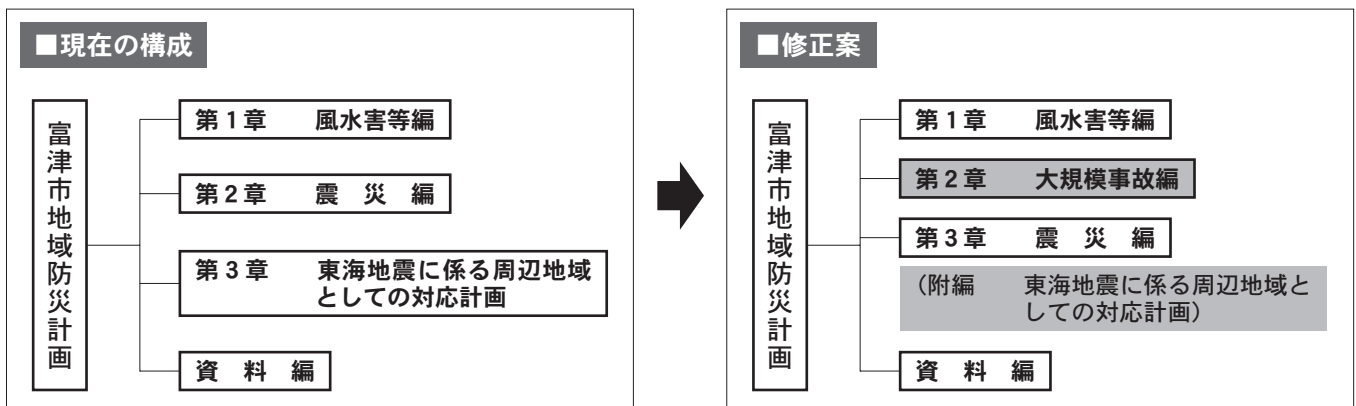
東京湾口道路の実現、首都圏第3空港の誘致に向けて賛同する市議会議員(21名)で構成されています。湾口道路の調査費削減、羽田空港拡張と逆風の吹く中ですが、時機に応じた促進活動を展開していきます。



○議員全員協議会での協議内容

富津市地域防災計画修正案の概要

計画の修正は、災害対策基本法第42条の規定に基づき、富津市防災会議での審議と千葉県知事との協議により行います。この計画をより良いものとするため、パブリックコメント制度を活用し、市民の皆様からの意見を参考にしながら計画を策定します。





羽田D滑走路を製作中!

D滑走路の3割余りは、埋立てではなく、写真の様な
 栈橋で造られます。この部分を富津で組立て、羽田ま
 で台船で運んでいます。来年中まで続きます。



ふだんが大事

平成20年度の富津市総合防災訓練を8月31日(日)、佐
 貫小学校で行います。この訓練は、市民参加の実践形
 式に重点が置かれ、今回は佐貫地区が対象となります。



もうすぐ ドーム完成

富津中学校の改築工事が順調に進んでいます。今年の
 10月末には2期工事が終了し、校舎部分が完成します。



がんばった亮祐君

6月18日、金子亮祐くんのご両親、「りょうすけ君を
 救う会」の皆さんが、市議会に退院の報告に見えまし
 ました。元気よく飯野小学校に通っているそうです。

第29回君津支部操法大会が、7月5日木更津市で行わ
 れ、「小型ポンプの部」で第1分団が優勝し、県大会出
 場が決定。「ポンプ車の部」では、第5分団が準優勝。

富津市消防団、大健闘!



団体「ポンプ車の部」準優勝の第5分団。
 個人賞では、2番員・小熊貴之さん、
 4番員・平野祐也さんが最優秀賞に。



団体「小型ポンプの部」で優勝した第1分団
 個人賞では、2番員・白石智之さん、
 3番員・川田敏明さんが最優秀賞に。

ぜひ、議会傍聴に!

9月定例会日程

8月27日(水)10時 開会

議案の上程

9月1日(月)10時

一般質問

2日(火)10時 一般質問

4日(木)10時 議案質疑

5日(金) 常任委員会

8日(月) 常任委員会

9日(火) 常任委員会

11日(木) 決算委員会

19日(金)10時 委員長報告

議案審議 閉会

*日程は変更になることがあり
 ますので、議会事務局(80-1333
 1)まで、お問い合わせ下さい。

▼編集後記

議員自ら「議会だより」
 を編集し始めて、初めて
 の改選を迎えました。

新メンバーを加えて5
 月からスタートしました
 が、臨時議会の号外、そ
 してすぐに6月議会とな
 り、3月号を編集する時
 間もありませんでした。

今回、3月・6月合併
 号として編集しましたこ
 とをご理解いただければ
 と思います。

大まかな形は出来てき
 ましたが、特集を組むよ
 うな力量と紙面がまだま
 だ不足していると思っ
 ています。一つ一つ磨き
 をかけながら次のステッ
 プを目指したいと思います。

(あきひこ)